牛久市教育委員会 9月定例会会議録

1. 日 時 令和6年9月26日（木）午後4時
2. 場 所 ひたち野リフレビル 4階 第3会議室
3. 出席委員 川村 始子・石井 美知夫・吉原 英夫・八木橋 晴美・宮本 芳子
4. 委員以外
の出席者 教育部長 小川 茂生
次長兼教育総務課長 吉田 充生
次長兼スポーツ推進課長 高橋 頼輝
教育施設課 課長 北島 道夫
教育支援課 課長補佐 山口 明
生涯学習課 課長 糸賀 珠絵
中央図書館 館長 山越 義弘
教育総務課 課長補佐 宮嶋 亮輔
教育総務課 主査 小河原 晋
5. 欠席者 教育支援課 課長 柴山 信一
6. 会議録署名人 八木橋 晴美
7. 議事事項 議案第38号 牛久市奨学基金条例施行規則の一部を改正する規則について
議案第39号 令和7・8・9年度牛久市英語指導助手配置事業プロポーザル
方式選定審査委員会委員の任命について
諮問第 3号 牛久市教育支援委員会への諮問について
報告第21号 牛久市教育支援委員会答申について
報告第22号 令和6年度学校運営協議会委員の任命について
8. その他

司会	出席委員が、定数に達したため定例会の成立を宣言。
教育長	開会を宣言する。
	会議録署名人 八木橋 晴美委員を指名する。
教育長	初めに、議案第38号「牛久市奨学基金条例施行規則の一部を改正する規則について」、事務局より説明をお願いいたします。

次長兼教育総務
課長

それでは、議案第38号の奨学基金条例の施行規則の一部を改正する規則について説明いたします。

牛久市には奨学金がございまして、一般奨学金と交通災害遺児等奨学金という2つあるんですけれども、一般奨学金は、市内に在住で、要保護または準要保護世帯の生徒で、高校進学を希望している方が支給対象になるものです。市の奨学金ですので市内に在住が要件になっていますが、今年度の申請者の中に県外の高校に進学を希望する生徒がおり、寮に入って通学するという方がいらっしゃいました。保護者は引き続き市内に在住しています。この場合、現行の規定ですと、本人が市外に転出となりますので、支給対象からは外れてしまいます。高校の学費等を負担するのは当然市内にいる保護者ですので、今回の例のような場合には奨学金を支給すべきではないかという議論がありまして、検討をした結果、支給できるように規則を改正したいと思います。

新旧対照表のほうをご覧ください。3枚目になると思うんですけれども、新旧対照表があります。

今回の改正の本旨としては、第8条の第1項(1)のアというところに線が引いてあるんですけれども、現行の規定では、市外に転出したとき、これは支給の停止というふうに上に表題がありますので、第8条の規定はこういう場合には支給を停止しますという規定です。ですので、市外に転出したときは支給を停止するという規定になっていますが、今回こういったケースがあったので、改正案のほう、受給者及びその保護者が市外に転出したときというふうに改正したいというふうに考えています。恐らくこの規則の制定当時の考え方は、本人が転出すれば当然家族も転出するだろうというような想定で制定していると思います。ですので、今回改正して、今回のケースでも支給から外れないようにしたいと考えます。

先ほど申し上げたように、この一般奨学金のほかに交通災害遺児等奨学金というものもありますので、その下のほうになるんですけれども、第8条の第2号というところにも同じ要件がありますので、同じように改正をしたいと考えています。

そのほかにも下線が引いてあって改正している部分があるんですが、これについては、紛れのある解釈がなされないように、明確に規定するための補足、整理をした改正ですので、制度の変更ではありません。ですので、今回は市外に転出するということで、レアケースだとは思いますが、そういった生徒さんに対してもその対象にしようという改正でございます。

ご審議のほどよろしく願いいたします。

教育長

事務局の説明が終わりました。質問等ありましたらお願いいたします。

吉原委員	<p>こういうふうに細かく規定しておくのは大事だなと思ひまして、実は田沼教育基金のほうに関わらせていただいているんですけども、2年前に、奨学金をもらっているお子さんの家族が土浦へ全部引っ越してしまつたんです。それで、奨学金をそのまま続けるかどうかということで協議したんですけども、何の規定もなかつたんですよ。規定していなかつたんです。昭和63年につくつた規定なので、その頃、転居するなんてそんなことは頭になかつたと思うんですけども、転校じゃなくて住所を変えられてしまつたので、本来の主旨は牛久市在住の高校生に奨学金を支給するというのが田沼さんの遺志だったので、それを尊重すべきだろうということで、停止しましょうかという話になつたんですけども、規定が全然なかつたということで、その2年前のお子さんは高校卒業まで支給しましょうということで、次の年から奨学金支給の間は牛久市に在住していることというのをつけて募集するようにしました。</p> <p>だから、いろいろ世の中の事情によっていろんなものが出てくるので、こういうふうに細かい規定をつくり、そしてその都度見直していくことは大事だなと思ひます。</p> <p>議案第38号について出席者全員の賛成を得る。</p>
教育長	<p>次に、議案第39号「令和7・8・9年度牛久市英語指導助手配置事業プロポーザル方式選定審査委員会委員の任命について」、事務局より説明をお願いいたします。</p>
教育支援課長補佐	<p>議案第39号は、令和7・8・9年度牛久市英語指導助手配置事業プロポーザル方式選定審査委員会委員の任命について、委員会に同意を求めるものです。</p> <p>現在のALTの契約は今年度で終わりとなります。そこで、来年度以降、令和7・8・9年度の英語指導助手派遣業者を決めるためのプロポーザル方式での選定審査委員会委員の任命について、委員会の同意を求めるというものでございます。</p> <p>今回、別紙にありますように、8名の委員により審査を行っていきたいと思っております。例年だと1月ぐらい、1月から2月にかけて審査委員会を開いていたんですけども、結果的に決定するのが2月の後半になっていると、とても遅い時期になっていましたので、今回は秋口に開催をして、12月までには決められるように、そのことによってより質の高いALTの確保をしていきたいと思ひます。</p> <p>よろしくお願ひします。</p>

<p>教育長</p>	<p>議案第39号について質疑を受けるが質疑なし。出席者全員の賛成を得る。</p> <p>次に、諮問第3号「牛久市教育支援委員会への諮問について」と、報告第21号「牛久市教育支援委員会答申について」であります。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により、出席委員の3分の2以上の多数で議決したとき、これを公開しないことができます。</p> <p>これらの議案については非公開にしたいと思いますが、委員の皆様にお諮りします。非公開とすることに賛成の委員は挙手をお願いいたします。</p> <p>(賛成者挙手)</p>
<p>教育長</p>	<p>全会一致で非公開に決定いたしました。</p> <p>*****</p>
<p>教育長</p>	<p>以上で、委員会の非公開を解除いたします。</p> <p>次に、報告第22号「令和6年度学校運営協議会委員の任命について」、事務局より説明をお願いいたします。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>令和6年度学校運営協議会委員につきまして、9月1日付で2つの学校、計6名の追加での学校長を通じての推薦がございましたので任命させていただきます。ご報告をさせていただきます。</p> <p>まず1枚おめぐりいただきまして、中根小学校で地域の方を含めて5名の方が新規となります。5名のうち、4名の方はPTAの本部役員をさせていただいている方で、学校側とPTAの本部役員の方のほうで会話がありまして、中根小学校につきましては、これまでPTA本部役員の方はお一人も学校運営協議会に入っていないというので、学校長のほうからも要請がありまして、本部役員の方も入ってもいいということでご承諾いただきましたので、今回5名追加となります。</p> <p>2校目につきましては、牛久第三中学校で大宮さんという1名の方がやはり学校運営協議会に追加になります。この方も令和6年度のPTAの副会長でいらして、さらにこちらで持っている情報なんですけれども、子供会の役員もやっていたというので、学校長を通じての推薦がございました。</p> <p>以上、2校6名の方が9月1日付の任期で来年の4月30日まで追加となり</p>

教育長	<p>ますので、ご報告させていただきます。</p> <p>以上です。</p> <p>報告第22号について質疑を受けるが質疑なし。</p> <p>以上で、本日の議事は終了いたしました。</p> <p>これにて9月定例会を終了いたします。</p> <p>次回の定例会は、令和6年10月24日木曜日、リフレビル4階第3会議室、午後1時30分での開催となります。よろしくお願いいたします。</p>
-----	--